

本校の地域連携・地域交流

富士河口湖町立富士豊茂小学校

～ 地域に学び地域と共に歩む豊茂小 ～

《 学校・保護者・地域一体型運動会 》

1 【目的と経緯】

コロナ禍前には当たり前のように実施できていた行事であるが、感染拡大の恐れを考慮して、ここ数年、



規模を縮小して学校のみで行っていたものである。しかし、学校の活動により多く参加したいという保護者の方や地域の方々からの要望や新型コロナウイルス感染が5類に移行し制限が緩和されたことで、本校の特色でもある「小規模校の特性を生かした地域に根差した教育活動」を再スタートした。児童が地域の方に支えられていることを感じることで、地域が学校を大切に思う心、関係する人々が一つの目標に向かって協力する気持ちを育むことを目的に、本行事を進めてきたところである。

2 【内 容】

- ・これまで児童が行っていた係活動を保護者に行ってもらった。(放送、準備、審判等)
- ・当日を迎えるまでに、夜、保護者に来校していただき各係の打ち合わせを行った。
- ・区長、条会長を通じて、回覧板を使った運動会の案内の配布。
- ・種目内容の決定及び種目責任者の決定。種目については、「児童種目」「保育所種目」「親子種目」「地域種目」を行うこととした。
- ・地域種目参加者への参加賞配布。



3 【成果と課題】



- ・本校職員は、短いサイクルで異動を余儀なくされている。その結果、以前行っていたものを知っている職員は皆無に等しい。そのため、ゼロからのスタートとあってよいものだった。モデルチェンジしても充実感があるようにすること、持続可能で過重負担を引き起こさないようにすること、参加する方々が満足してもらえること、スムーズな運営ができることを観点として計画することは大変難しいことだった。

- ・保護者、地域の方々から好意的な反省を一定数いただいたが、1日開催や地域参加種目の増加を求めのご意見もいただいている。
- ・今年度の実施を生かし、学校においても地域においても「WIN WIN」の関係を保ちつつ、持続可能なものにできるようにしていくことが大切であると考えられる。